



平成 23 年 9 月 22 日
<資料提供先>

福山市市政記者クラブ
尾道記者クラブ
三原記者クラブ

橋梁の健全度を現地で確認します！

～新本郷橋の現地確認状況を公開～

中国地方整備局福山河川国道事務所では、損傷の著しい橋梁について、橋梁の損傷状況とその健全性について現地を確認し、その対応方針について検討します。

橋梁の老朽化が進むなか、早期発見・早期補修の予防保全対策の重要性が叫ばれており、橋梁の現状と対策の必要性を広く一般に理解頂くため、この現地確認を報道機関の皆様へ公開実施することとしたのでお知らせします。

【実施内容】

- 実施日時：平成 23 年 9 月 30 日（金）13:00～15:00
※当日の気象状況によっては中止する場合があります。
- 実施概要：別紙－1 のとおり
- 実施場所：広島県三原市本郷町地先 しんほんごうばし 新本郷橋
- 参加人数：約 15 名

【取材について】

新本郷橋の現地確認状況を報道機関の皆様へ公開して実施します。

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 福山河川国道事務所

（技）副所長 ふじわら 藤原 みつお 光雄（内線205）

【担 当】道路管理第二課長 とりやま 鳥山 よしのり 義則（内線441）

TEL 084-923-2553（ダイヤル道路管理第二課）

TEL 084-923-2620（代表） FAX 084-923-2517

ホームページ<http://www.cgr.mlit.go.jp/fukuyama/>

【広報担当窓口】調査設計第二課長 あらか 荒木 いさお 勲 TEL 084-923-2620（代表）

幹線道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル 緊急通報＃9910へ

新本郷橋現地確認の実施概要について

1. 主旨

橋梁の多くは高度成長期（1955～1973年）に建設され、今後、橋梁の老朽化が一斉に進むことから、多額の修繕・架替え等の維持管理に要する費用が急増することが懸念されています。

福山河川国道事務所では、平成23年9月1日現在、橋長2m以上の橋梁113橋を管理しており、104箇所（約92%）の橋梁の点検を完了しています。

この点検・診断済みの橋梁104橋のうち、12橋（約11%）が速やかに補修等を行う必要がある橋梁（C判定）と判定し、その点検・診断結果に基づく早期発見・早期補修の予防保全対策に計画的に取り組んでいるところであり、今回、損傷の著しい橋梁について、橋梁の損傷状況とその健全性について現地で確認を行い、その対応方針について検討することとしました。

橋梁の老朽化が進むなか、早期発見・早期補修の予防保全対策の重要性が叫ばれており、橋梁の現状と対策の必要性を広く一般に理解頂くことも重要であるため、この現地確認を報道機関の皆様に公開実施することとしたのでお知らせします。

2. 実施日時 平成23年9月30日（金）13:00～15:00

3. 実施場所 広島県三原市本郷町地先 新本郷橋

※駐車スペースが狭いので駐車の際はご注意願います。

4. 点検実施者

中国地方整備局	道路部	道路保全企画官	ほか2名
	中国技術事務所	技術情報管理官	ほか2名
	福山河川国道事務所	道路管理第二課長	ほか9名

5. 実施内容

13:00～15:00 橋梁点検調書を用いて著しい損傷箇所を確認及び対応方針について関係者で確認します。

6. 現地確認橋梁の概要

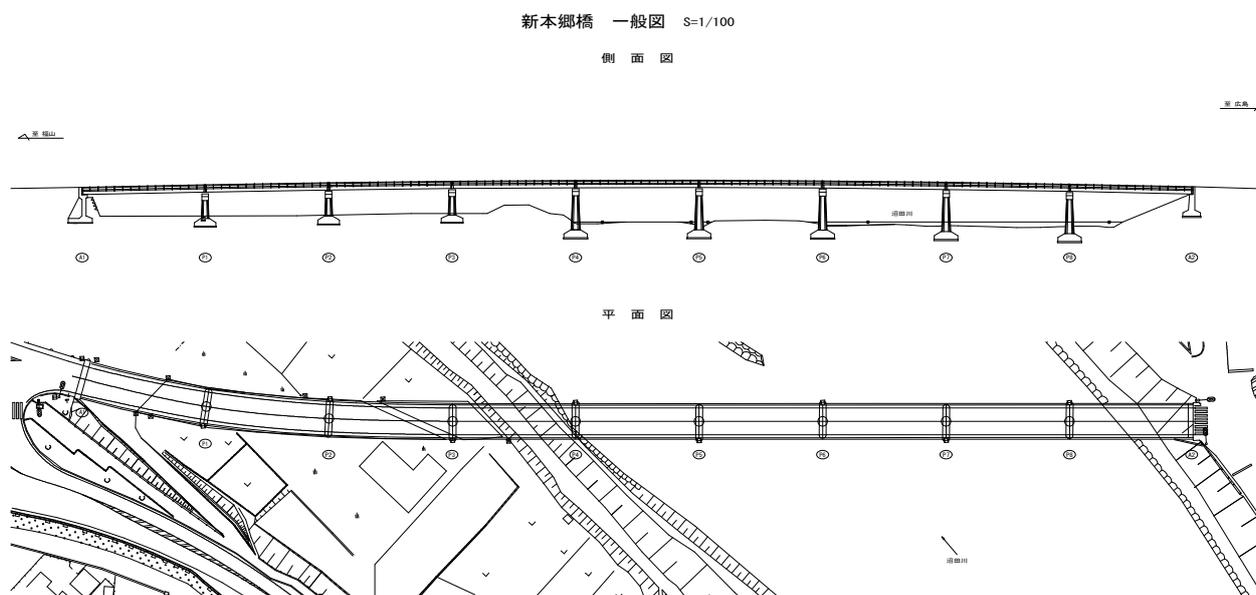
橋名：新本郷橋^{しんほんごうぼし}

位置：国道2号 273k373

架設年次：1966年（建設後45年経過）

橋梁点検判定区分：C判定（主な損傷：主桁の亀裂、床版の剥離・鉄筋露出）

【橋梁一般図】



【全景】



【損傷状況写真】

